

# リゾート会員権2%高

## 5月株高で高価格帯けん引

リゾート会員権の販売

を仲介するe会員権(横浜市)がまとめた5月の会員権の平均価格は前月比9万円(2%)高い376万円だった。3カ月連続で上昇し、直近高値を更新した。株高で得た余剰資金を高額なリゾート会員権に振り向ける動

きが続いた。

リゾート会員権は會員制のホテルやコンドミニウムなどを利用できる権利だ。会員は年会費を支払った上で、年間の利用枠内で割安に宿泊できる。仲介会社などを通じて取引される。平均価格は基本的に売却希望者の

希望値ベースで算出する。

平均価格の上昇をけん引したのは300万円以上の高価格帯だ。リゾートトラストが運営する「東京ベイコート倶楽部」(東京・江東)のロイヤルスイート(17階、12泊)が1250万円に上昇

し、最高値をつけた。e会員権の涌井智子代表は「これまで様子見をしていた潜在的な購入者層が夏休み前に人気施設を確保する動きが活発になった」と分析する。

100万円未満の低価格帯、100万〜300万円の中間価格帯は軟調な動きが続いている。資産効果で富裕層の消費は底堅い一方、低中価格帯の購入者層では物価高で家計の余力が限られるケースが相対的に多い。